

# STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ2012推進ニュース

「社会保障・税一体改革」阻止・介護保障制度の抜本改善を!!

## -今年も介護の"Big Wave"をおこそう!

## 人にやさしい政治を東京から、 そして、日本中で、実現させよう!

総選挙投票日の12月16日まで、あと10日あまりとなりました。

消費税の増税と社会保障大改悪、原発の推進・再稼働、TPPへの

参加表明、オスプレイの強行配備…。国の政治は多くの国民が願う方向と大きくかけはなれています。総選挙は、この「民意と国政の異常なねじれ」を正常に戻す絶好のチャンス!同時に、来年度の予算編成を行う国会議員を選ぶ選挙でもあります。政府は11月30日、社会保障制度改革国民会議(国民会議)を設置しました。総選挙後の国会で、軽度介護の切り捨て、利用者負担増などを打ち出そうとしています。介護保険制度のさらなる改悪を許さず、緊急改善の実現、介護・社会保障の充実をめざす候補者をひとりでも多く国会におくりだしましょう。



希望の政策7

### 高齢者がゆったり暮せるために

## 宇都宮けんじさんを都知事に!

東京では宇都宮けんじさんが都知事選に立候補。投票日は総選挙と同じ

12月16日です。宇都宮けんじさんは、脱原発、消費税増税反対を掲げ、憲法を暮らしに生かす政治をめざす候補者です。全日本民医連として推薦・支持を決議し、全国からの支援を呼びかけています。先日の介護・福祉責任者会議では東京民医連の仲間が支援を訴え、たくさんのカンパが寄せられ(137,068円)、多くの参加者が会議終了後の宣伝行動に参加しました。

東京が変われば日本が変わる。宇都宮さんを知事に押し上げ、人にやさしい政治を必ず実現させましょう。



「特養老人ホームを拡充し、4万3000人を超える待機者を段階的にゼロにします。介護労働者の労働条件改善を国に求めます。」

## 長野では全候補者に質問書を送付

長野民医連では、介護ウェーブの一環として衆院選の全候補者に介護政策に関する質問書を送付しました。現在、民医連が取り組んでいる介護保険の「緊急改善」を求める5つの請願内容にたいして、どのような見解・政策をもっているのかひとりひとりの候補者に尋ねるというものです。候補者の事務所を訪ねて渡し、回答内容は県連の民医連新聞(号外)などで職員に早急に知らせる予定です。

介護保険制度の「緊急改善」を求める5項目署名 **締めきり日を延長** します!

**12月28日までに 全日本事務局へお届け下さい。**

今回の総選挙で、国会議員が入れ替わります。予算審議をすることになる新しい国会議員へ署名を届けるために、集約日を延期します。

引き続き、介護現場の実態を語り、たくさんの人に署名を訴えましょう。

**12/4までに届いた署名は49480筆。 70000筆まで あと20520筆・・・**

**※注意 原発反対などの署名が混ざっていることがあります。確認をお願いします。**



お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」 事務局：山平・諏佐まで

☎ 03-5842-6451 / fax 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp